# 里山保全ボランティア研修

- 成田市では、森林所有者の高齢化等により、荒廃した森林が増加しており、担い手の確保が急務となっている。
- このような現状を踏まえ、里山活動に興味がある方や自然と触れ合う機会を持ちたい方を対象に、里山活動についての研修を実施することで、担い手として育成を図る方針。
- 令和５年度は、市内外延べ19名の方に対して竹の伐採などの現場実習や里山活動の見学会などを組み込んだ全2回の研修を実施した。

## □ 事業内容

**里山保全ボランティア研修**

- 市内外延べ19名の方に対し、全2回の研修を実施。研修の内容は、里山活動についての座学や見学会、森づくりのプランニング、竹の伐採などの現場実習である。

【事　業　費】187千円（全額森林環境譲与税）

【実　　績】・全2回実施

・延べ19名の方が参加

※研修生は全2回の研修に参加することで、里山活動に必要なスキルを習得できる内容とした。

## □ 工夫・留意した点

・座学だけでなく、現場実習や見学会を組み込むことで、里山活動に必要なスキルや知識を習得しやすい研修内容とした。

・すでに活動する里山保全ボランティア団体を研修生に紹介することで、研修生が里山活動に参加しやすいよう工夫した。

## □ 取組の効果

・今回の研修会等を通して、市民の方々へ森づくりの楽しさや大切さを伝えることができ、森づくりをはじめるきっかけづくりができた。

・参加者の中には、研修会に協力いただいた里山保全ボランティア団体に加入された方もおり、市民の方々と団体をつなぐ出会いの場となった。

## □ 研修の様子

（座学の様子）

（チェンソー体験の様子）

（竹炭作りの様子）

（樹木の見分け方講義の様子）